

# 2024(令和6)年度 阪大義歯高齢(二補)同門会総会議事録

日時：2024年7月15日(日)13:15～14:04

場所：大阪大学中之島センター7階セミナーホール

出席者：浅田 朋生、伊堂寺 茂、岡田 政俊、音田 隆介、阪上 穰、  
曾我 幸史、十河 基文、高垣 喬三、高島 利加子、高端 泰伸、  
武下 肇、竹本 誠司、富永 佳代子、樋上 香織、福武 元良、  
藤原 茂弘、堀 一浩、真喜志 彰彦、松田 謙一、三ツ川千歳世、  
三田 和弘、三原 佑介、村井 俊介、山賀 保、山本 雅章、  
吉田 実、吉仲 暢子(敬称略 順不同)27名

司 会：村井

## 1. 開会の辞 及び 会長挨拶 吉田会長

本会議の目的は、お手元の書類に記載してある通りである。

## 2. 議長選出

立候補者はなく、司会より岡田顧問を選出

## 3. 議事録の記録者ならびに署名人選出(2人)

立候補者はなく、議長一任との声があがった。議事録の記録者は吉仲、署名人は真喜志、阪上の2名を議長より選出。

## 4. 報告事項

### (1) 庶務報告 樋上副会長

#### ① 会員移動について

物故者0名	
新入会5名	來田百代(H21入) 三原佑介(H23入) 能勢彩花(R3入) 豊田唯衣(R5入) 難波美帆(R5入)
退会者2名	田中庸皓氏(S47入) 阿部晶子氏(H13入)

#### ② 医局連絡係交代について

2024年3月にて三原 佑介氏および伏田 朱里氏が退任され、室谷 有紀氏および東 孝太郎氏が就任。

#### ③ 名簿整備

引き続き、メールアドレスの登録を呼びかけており、新入会員については医局連絡係と連携をとっている。最新の名簿は樋上副会長と山本会計担当理事で共有している。

### (2) 2023年度会務報告 富永副会長

#### ① 2023年11月 ニュースレター発行

配布方法は封書にて郵送。また、ホームページ上にも公開している。

- ② 2023年7月9日に大阪中之島センター10階佐治敬三メモリアルホールにて総会、記念講演会を開催し、その後9階サロン・アゴラにて合同懇親会を開催した。(参加者約60名)
- ③ 2024年4月12日 Zoom 会議にて役員会を開催(参加者18名)  
議事録はホームページ上に公開している。

### (3) 2023年度会計報告 山本会計担当理事 別紙 資料①参照

#### ① 収入

年会費は119名分の納入で602,500円であり、利息、懇親会残金に前年度繰越金を合わせると収入合計は2,281,215円となる。

#### ② 支出

会議費: 2023年7月の総会、記念講演会ならびに懇親会開催時の講師謝礼30,000円が2人分と同門会長賞30,000円で計90,000円。

渉外費: 5,190円。

連絡費: 総会、ニューズレター等の案内郵送など262,993円。  
年間約20,000円のHPサーバー維持管理費を含む。

雑費: 振込手数料など4,270円。

現在、残高が1,918,762円となっている。

### (4) 監査報告 山賀監査

会計担当曾我・山本より受領した決算関係書類について、同門会の会計諸帳簿、伝票、預金通帳、現金残高等について監査したところ、議案書の監査報告書に示した表示および処理共に適切に行われていることを山賀監査と音田監査で確認した。

### (5) その他(総会・講演会・懇親会の案内について) 富永副会長

現在、総会・講演会・懇親会の案内に関して、メール可能な会員には、経費削減のため可能な限りメールを使用している。メール不可能な会員が現在約75名おられ、封書もしくは往復ハガキを使用している。郵送にて連絡を行なっている会員からの返信は毎年ほとんどなく、昨年度はFAXによる返信が75名中1名だけであり、年会費もその1名以外は払っていない状況であった。また、今回の総会・講演会・懇親会の案内に関して、封書郵送、一人当たり650円かかることもあり、郵送によるお知らせは今年度を最後とすることを役員会の了承をもって決定事項とした。今後はメールでのみの案内とすることを案内状に明記した。今年度、実際に回答があった方はおられなかった。

山賀: 郵送の75名に対して、現在メールで案内している人はどのくらいか。

富永: 現在、200名以上はメールでの連絡となっている。

## 5. 議事

### (1) 第1号議案 2024(令和6)年度事業計画 富永副会長

ニューズレター作成

・発送予定日 11月初旬

- ・発送方法 HP 上公開・メール配信・紙面郵送  
紙面郵送についてはコストもかかるが、ニュースレターと一緒に会費の振込用紙を同封することにより会費納入者が増える傾向にあるため、今後も継続したいと考えている。

## (2) 第2号議案 2024(令和6)年度収支予算 山本会計担当理事

別紙 資料①参照

### ① 収入

今年は残り120名の会費納入として60万円を予算額としている。

### ② 支出 主なものとしては以下の3項目である。

会議費: 本で行われる講演会演者謝礼 30,000 円×2人分、  
同門会長賞 30,000 円など 150,000 円。

渉外費: 医局忘年会お酒代、商品代など 150,000 円。

連絡費: 総会、ニュースレター等の案内郵送など 300,000 円。  
年間約20,000 円の HP サーバー維持管理費を含む。

第1、2号議案について、挙手多数で可決。

## 6. 協議事項

### (1) 年会費徴収方法について 山本会計担当理事

徴収方法を2年1回から毎年徴収し、会費額面を2,500円から3,000円に変更する。額面変更の理由として、昨年の懇親会費を考えると、準会員は一人当たり3,000円不足している。24名の準会員では総額 3,000×24=72,000円の不足分を同門会から出すことになる。同門会員144名(会費を払う会員数の平均)が負担するとすると、一人当たりの会費の増額は約500円となることから、会費を3,000円に増額しても良いと考えられる。また、2年に1回の徴収方法だと毎年間違えて納入する方もおられることから、毎年徴収に変更することが望ましい。

岡田: 現在の会費の設定は、なるべく会費は抑えるということから年会費として2500円と設定し、500円という端数が出るため2年に1回5000円という徴収方法となっていた。

特に反対意見はなく、決定事項とする。

### (2) 役員について 富永副会長

吉田実会長が2024年3月31日で任期満了のため、総会まで暫定的に任務を継続していた。2024年4月1日より2026年3月31日まで会長職を継続することに関して、今総会において協議が必要。また監査役 音田隆介、山賀 保の再任についても同様に協議が必要である。

岡田: 最初は総会が3月にあり、特に問題なかったが、ここ数年7月に総会をするため、どうしても4ヶ月ほどタイムラグが出ることになる。

吉田: 再任の前に自薦・他薦がないか聞いてほしい。

岡田議長より、会長および監査の自薦・他薦の提案を行ったが、特に申し出はなかった。会長ならびに監査の再任を決定事項とする。

吉田 実会長の挨拶

これから 2026 年(令和 8 年) 3 月まで会長を務めることとなった。役員一同、同門会に貢献したいと思う。

### (3) 事務停止について 富永副会長

5 年会費を払わないと事務停止となる場所が多く、これまで何度か協議事項にあがってはいるが決定していない。役員会での協議の結果、5 年会費の未納者に対して、会員名簿としては名前は残すが、総会・講演会・懇親会の案内やニュースレターの送付を停止するとの結論を得た。

吉田: いつも協議事項で先送りになっている。昨年、同門会は会員同士の親睦を深めるということが主体なので、連絡を切ってしまうとこれで終わりになってしまうことから、事務停止まで行わなくても良いと言った。ただ、メールにしる書面にしろ返信がなく会費の納入もないことから、同門会行事についての興味が無いと思われる。そのことから 5 年会費納入がなければ事務停止もやむないと考える。

浅田: 最後まで一度メールの登録を促してから事務停止にしてはどうか

岡田: これまでも何度もお願いをしている。また、総会・講演会・懇親会の案内については今回書面で郵送による案内は最後となるため、メールアドレスの登録をお願いしている。

音田: そもそも故河合元教授の発案で、医局を辞めてもつながりを持ち続けようということで、個人資産で会を運営するというゆるい会である。その後一旦袂を分つこととなり、新たに発足するに至った。『皆仲良く』といった故人の遺志もあったので、事務停止までしなくても良いように思う。

吉田: 新しい同門会として発足して 20 年になり、これを期にきちんとしたい。

松田: 会費を払っていない人に対して郵送費をかけ続けることは良くない。

富永: メールアドレスの登録のない方は高齢の先生が多いのでメールをされていないのではないかと思う。

音田: 時が経過するとメールアドレスのない人は減っていくのではないか。

岡田: そもそもは仲良しグループとして発足したが、現在の同門会は会費を徴収し、会計監査も行なっていることから、きちんとした方が良い。事務停止がなければニュースレターは全会員に送付し続けることになる。

三田: 事務停止を役員会一任とし、次回総会に報告事項にするというのはどうか。

音田: 役員会の決定事項を総会で決議するのでいいのでは。

岡田: 今年の役員会において、事務停止の決議がされていることから、本日の総会で決議することにする。

挙手多数で決定事項とする。

### 7. 閉会の辞 富永副会長

本日の会議の目的は全て終了したため、閉会とする。

以上、この議事録が正確であることを署名人に確認済みである。

## 2023年度阪大義歯高齢（二補）同門会収支決算報告書

(2023年4月1日～2024年3月31日)

## 収入の部

科目	収入額	予算額	摘要
会費	602,500	1,200,000	年会費119人分(うち3人1年2,500円、3人10,000円)
雑収入	153,507	0	利息、総会残金
特別収入	0	0	
前期繰越金	1,525,208	1,525,208	
収入合計	2,281,215	2,725,208	

## 支出の部

科目	支出額	予算額	摘要
会議費	90,000	150,000	講演謝礼(30,000)、同門会長賞(30,000)
渉外費	5,190	150,000	商品代
連絡費	262,993	150,000	サーバー、案内文作成送付代
雑費	4,270	10,000	振込手数料、コピー代
予備費	0	2,265,208	
支出合計	362,453	2,725,208	

差引残高	1,918,762
------	-----------

山賀 保

菅田 隆介



## 2024年度阪大義歯高齢（二補）同門会収支予算（案）

(2024年4月1日～2025年3月31日)

## 収入の部

科目	2024年度予算額	2023年度予算額	摘要
会費	600,000	1,200,000	年会費未払い120人分
雑収入	0	0	
特別収入	0	0	
前期繰越金	1,918,762	1,525,208	
収入合計	2,518,762	2,725,208	

## 支出の部

科目	2024年度予算額	2023年度予算額	摘要
会議費	150,000	150,000	講演謝礼、同門会長賞
渉外費	150,000	150,000	商品代
連絡費	300,000	150,000	案内文作成送付代、事務費
雑費	10,000	10,000	振込手数料
予備費	1,908,762	2,265,208	
支出合計	2,518,762	2,725,208	